

令和元年7月24日

TATEYAMASABO

PRESS RELEASE

本紙投げ込みを以て解禁

記者発表資料
富山県政記者クラブ
業界紙(実業建設新報社
ケーブルテレビNET3)

立山砂防工事専用軌道(トロッコ) 事故対応訓練を実施します

立山砂防工事専用軌道(通称「トロッコ」)には、富山県及び(公財)立山カルデラ砂防博物館が主催する「立山カルデラ砂防体験学習会」など工事関係者以外の方々が年間約2千人が乗車します。

そのため、トロッコ乗車中における事故発生時の迅速な対応を図ることを目的として、落石による人身事故を想定した救助訓練と情報伝達訓練を関係機関と共に実施します。6月28日が悪天のため中止し、延期しました。

集合日時 : 令和元年7月29日(月)午前9時40分

集合場所 : 中新川郡立山町千寿ヶ原せんじゅがはら (千寿ヶ原緑地公園駐車場)

訓練時間 : 午前10時00分～12時00分

現地訓練場所 : 立山砂防工事専用軌道 訓練用軌道

(立山砂防事務所から約0.35km千寿ヶ原緑地公園駐車場付近)

参加機関 : 立山砂防事務所、富山県砂防課、(公財)立山カルデラ砂防博物館、立山町消防本部、富山県上市警察署、軌道運行受注者

※当日悪天のため止むを得ず、訓練を中止する場合があります。
訓練を中止する場合は当日の午前8時頃に判断します。

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局	立山砂防事務所
副所長(技術)	吉村 明
総括保全対策官	佐々木 誠
電話	076-482-1111 (代表)
FAX	076-482-1101

立山砂防事務所

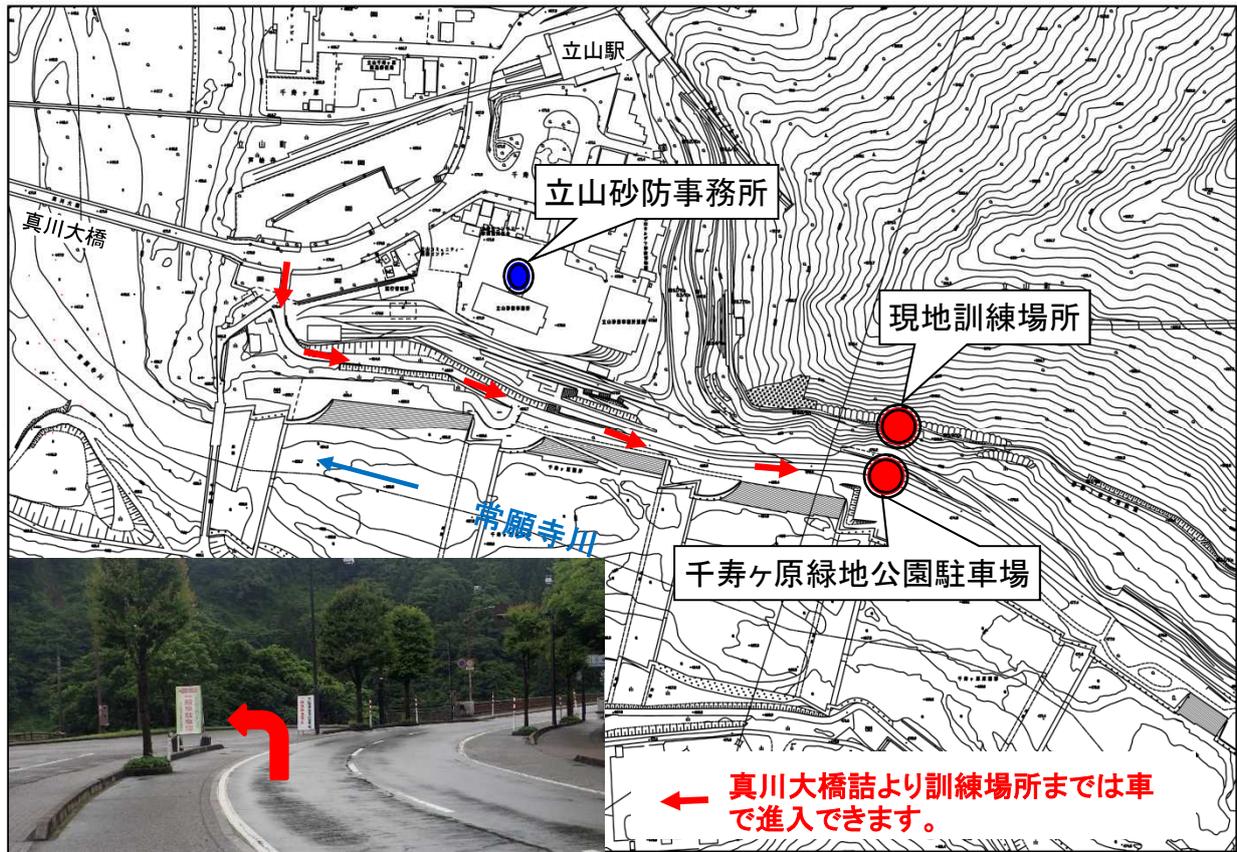
〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺字ブナ坂61番地
<http://www.hrr.mlit.go.jp/tateyama/index.html>

QRコードはこちら 



国土交通省北陸地方整備局

【軌道事故対応訓練場所 位置図】



重傷者の応急手当、搬出（現地）



レスキューカートによる搬送（現地）



救急車による搬送（現地）



事故対策本部情報伝達（現地）

【写真は、H30年度に実施した訓練の様子】